

多賀城跡巡り

今月号では5月から始まる東北歴史博物館主催の「多賀城跡巡り」についてご紹介したいと思います。多賀城廃寺コースと多賀城政庁跡コースの2種類あり、どちらも見どころ満載です！梅雨前の穏やかな今の時期、ゆっくりとお散歩気分に参加してみたいかでしょうか？

多賀城廃寺コース コース内容

東北歴史博物館をスタートして、そこから徒歩6分で多賀城廃寺に着きます。現地では、東北歴史博物館の学芸員の方から説明を受けます。

多賀城廃寺の復元された形を知ることができるので、建てられていた当時のことを想像しながら見学することができます。



多賀城政庁跡コース コース内容

東北歴史博物館をスタートして、途中であやめ園に入ります。その後に多賀城政庁跡に向かいます。現地では、学芸員の方から説明を受けます。

こちらのコースでは、多賀城政庁跡だけでなくあやめ園や多賀城碑も訪れるので、これらのスポットについても知ることができます。



開催日・・・ 5～10月の第2日曜日
所要時間・・・ 1時間程度
集合場所・・・ 東北歴史博物館エントランスホール
集合時間・・・ 13:30
参加料は無料で事前申し込みは不要です。

開催日・・・ 5～10月の第4日曜日
所要時間・・・ 1時間半程度
集合場所・・・ 東北歴史博物館エントランスホール
集合時間・・・ 13:30
参加料は無料で事前申し込みは不要です。

お問い合わせ・・・ 東北歴史博物館 情報サービス班
受付時間：9：30～17：00

TEL：022-368-0106
毎週月曜日(祝・休日の場合はその翌日)は休館日

GW



もうすぐゴールデンウィークですね。みなさまはどのように過ごされますか？今回は祝日の名前の由来と、お家で簡単に作れる料理をご紹介します。

【みどりの日】

5月4日の『みどりの日』は昭和天皇が崩御する際に、祝日法を改正する懇談会で定められました。この懇談会で、「昭和天皇は植物に造詣が深く、自然をこよなく愛したことから『緑』にちなんだ名がふさわしい」という主旨の意見が多数を占めたため、『みどりの日』と名付けられたとされています。

【こどもの日】

5月5日は『こどもの日』で『端午の節句』とも言われています。端午の節句とは、月の端(初め)の午(うま)の日という意味です。「午」と「五」が同じ「こ」という読み方だったため、「5日」を指すようになり、それがやがて5月5日になったと言われています。『端午の節句』の日には病気や災害を防ぐために様々な行事が行なわれていました。それが江戸時代に入り、次第に男の子の誕生を祝う風習に変わっていき、1948年に祝日法により5月5日は『こどもの日』と制定されました。

カワイイ! こいのぼりちらし寿司

こどもの日と言えばこいのぼり！あなただけのこいのぼりを作ってみましょう。

＜作り方＞

マグロ、サーモン、卵焼きを角切りし、きゅうりを輪切りにする。
酢飯でこいのぼり型を作る。
切った材料を型取った酢飯に並べ、飾り付ける。
海苔で目を付けたら完成！

＜材料＞

- ・酢飯
- ・海苔
- ・マグロ
- ・サーモン
- ・きゅうり
- ・卵



今後の予定

○団だより6月号5月28日(日)配布